



第65回 卒業式（校長式辞より）

校長 堀井安伸

春の穏やかな日ざしの中、第65回の卒業式を挙行させていただきました。卒業生全員が、各々の個性を大いに伸ばし健全にたくましく成長してくれたことと思っています。地域、保護者の皆様のご理解ご支援をおかげと感謝申し上げます。そこで、卒業式の校長式辞を紹介させていただきます。

平成25年度 第65回 卒業式 式辞（抜粋）

卒業生の皆さん、皆さんは、子どもから大人へと成長・変化をとげる過程にあっただけに、楽しく充実した日々の中にも、悩んだり迷ったり、心揺れ動く日々も多々あったことでしょう。しかし、それらを乗り越え、明るく素直に、元気に勉強や部活動、学校行事に一生懸命取り組む姿は、とても立派でした。その上、下級生の良きお手本となってくれました。改めて、皆さんの努力と頑張りを讃えたいと思います。この三年間で学んだこと、体験したことを糧として、これからの人生を健やかに送られることを願ってやみません。

さて、今、皆さん一人一人に卒業証書を渡しました。本日をもって中学校の全課程を終了したことを証明するのです。これは、小学校の校長先生方もご臨席いただいておりますが、小学校の6年間を合わせて9年間の義務教育の課程をすべて終了したということです。

これからは、それぞれが選んだ進路へ向けて出発するのです。自分の足で歩み、自分で何かをつかみ取っていかねばなりません。また、義務教育の終了ということは、新たな出発の門出でもあるわけです。その新しい門出に当たって、はなむけに二つのことを話したいと思います。

一つ目は「自信を持とう」ということです。

誰にでも優れたもの、良いところがあります。それを見つけ、伸ばして自信を持って下さい。自信を持つことは人を意欲的、積極的にします。心を強く、豊かにします。困っている人にも優しい思いやりを持つこともできます。プラス思考で物事を考えることも出来るようになります。また、正義感を持つことができます。そして自分に打ち勝つ「強い心」を持つこともできます。中学校では自信を持つ基礎はできました。この土台の上に皆さん一人一人が、それぞれの自信で、大きな自分を築いていってほしいと思います。まだ、

土台に不安のある人は、さらに、土台を固めていくようにしましょう。

二つ目は、「二つの自立を身につけよう」ということです。

中学校を卒業したということは、ある意味では、大人への第一歩を踏み出したということです。大人になるということは、二つの自立ができるようになることです。自立という言葉には二つの書き方があります。一つは自分の自に、立と書いた「自立」です。

もう一つは、自分の自は同じですが、法律の律を書いた「自律」です。

最初の「立つ」の自立は、自分のできることは自分ですることです。自分でできることは、何でも自分でやり、どうしてもできないことは人に助けてもらうことが、この自分で立つ方の自立です。もう一つの法律の律を使った自律は、良いことか悪いことかを自分で判断し、良くないことは、自分で自分をコントロールして、正しい強い心で、自分の弱い心に打ち勝って行動することです。この二つができてこそ、初めて私は、真の大人であると考えます。もっと言えば、真の大人になって欲しいと言うことです。

これからは、自分のことは自分で、よく考えて行動する、勉強や、身体や、心も、自分で鍛えていかなければなりません。人に頼らず、自分を信じ、世界を目指して大きく飛躍して欲しいのです。そして、皆さん一人一人にとっての夢の実現が、他の人々の、幸福に貢献することにもつながって欲しいと願っています。本校で成長してきた皆さんですから必ずできると私は信じています。本日の門出は、まさにその一歩となるでしょう。

確かな一歩を歩み出してください。

「卒業おめでとう」。

学校保健委員会の報告【3月6日(木)】

生徒の心身の健康状態を良好に保ち、学校における健康づくりについて、関係者と協議を行い、学校での健康保持の増進を図ることを目的として、学校保健委員会を開催しました。学校からの報告の後、学校医・学校歯科医と参加した保護者が3つのグループに分かれ懇談しました。学校医(内科)の原田昇先生からインフルエンザの予防接種や治療について、学校医(耳鼻科)友松英男先生からは花粉症などアレルギーの治療について、学校歯科医の志賀正彦先生からは日常のブラッシングのコツについてなどのお話をいただきました。ご参加された保護者の皆様ありがとうございました。

主な行事の紹介

●薬物乱用防止教室(3年)<3月11日(火)>

3年生が、薬物乱用による心身への影響、依存症、疾病との関連や社会などへの影響について理解するために薬物乱用防止教室を行いました。当日は、警視庁生活安全部少年育成課にご協力いただき、DVDを用いた講義の後薬物関連の資料が積まれたキャラバンカーの中での学習等、薬物の恐ろしさについて学びました。卒業を控えた3年生が、この教室を通して適切な行動選択と、意思決定ができる資質と能力を身につけてほしいと思っています。



●校外学習(3年)<3月12日(水)>

3年生が狭山スキー場で校外学習(スキー教室)を行いました。今回は、昨年度の移動教室で学んだスキー技術の向上を目指すだけでなく、希望者はスノーボードにも挑戦しました。3年間の校外学習の集大成として、学年・学級の団結や友人との信頼関係を深め、楽しく思い出に残る行事になりました。



●三年生を送る会<3月14日(金)>

卒業を控えた3年生に感謝の気持ちを伝えるために、生徒会主催による三年生を送る会を行いました。当日は、3年生にインフルエンザに罹患した生徒が10数名いたため、卒業式のことを考慮し、予定していたプログラムを短縮しました。1・2年生からは、全員が参加した3年生への感謝のビデオメッセージを送りました。3年生からは部活動の部長等から後輩への感謝の言葉を送りました。1・2年生から3年生へ、3年生から1・2年生へ思いが伝わる行事となりました。



大会等の報告

練馬区青少年育成谷原地区委員会主催

「YMS ジュニアカップ大会」
〔谷原中、南が丘中参加〕

●男子バスケットボール部 優勝
2勝0敗

●女子バスケットボール部 3位
0勝2敗

●卓球部個人戦(51名参加)

1位 3年男子
2位 2年男子
3位 2年男子2名



●女子バレーボール部

〔光が丘カップ〕 3位

対 大泉西 2-0

対 光が丘二 2-0

【準決勝】

対 光が丘一 1-2

【3位決定戦】

対 練馬 2-0

【優秀選手賞】相原莞奈

●美術部

佐藤太清「記念」

中学生絵画展

特選 3年女子

入選 2年女子2名

●吹奏楽部

〔合同公演会〕

日時：3月18日(火)

場所：本校体育館

〔スプリングコンサート〕

日時：3月21日(金)

12時30分 開場

13時00分 開演

●演劇部

〔合同公演会〕

日時：3月18日(火)

場所：本校体育館

演目：「世界はでっかいオニオンである」

〔出張公演会〕

日時：3月15日(土)

場所：富士見台地区公民館

演目：「空の村号」

★4月のおもな行事★

7日(月) 始業式 8日(火) 入学式 10日(木) 身体計測・新入生歓迎会 11日(金) 身体計測

18日(金) 授業参観・保護者会 22日(火) 文部科学省 学力・学習状況調査(3年) 24日(木) 部活動保護者会

25日(金) 離任式